

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



JUN.2023

荒々しく舞う獅子

●野田神幸祭 (詳細は2ページ)

6

No.740



獅子舞を背に楽打ちを奉納
上落合神幸祭

5月3日、4日に行われた上落合地区の神幸祭。3日、須佐神社では江戸時代に伝わったとされる、上落合地区の獅子楽が奉納されました。雌雄の獅子の舞いを背に、社殿に向かい2列に並んだ地域の児童11人が笛に合わせて太鼓を打ちました。



国指定無形民俗重要文化財津野神楽を奉納
津野地区神幸祭

国の重要無形民俗文化財に指定されている津野神楽。5月3日の上津野神幸祭では上津野高木神社のお旅所、また4日の下津野神幸祭では下津野高木神社のお旅所で、津野神楽保存会（井手元宏幸会長）の皆さんによる津野神楽が奉納されました。



金色に輝く神輿が練り歩く
下落合神幸祭

下落合地区の神幸祭は5月3日、4日に行われました。男衆が金色に輝く重い神輿を担ぎ地区を練り歩き、4日のお上りでは獅子による馬場入りも行われました。



神社境内に響く歌声
上中元寺神幸祭

5月13日、14日に行われた上中元寺神幸祭。4年ぶりの演芸会が諏訪神社で開かれ、地域の皆さんによる露店やカラオケ大会などで大盛り上がりでした。



神輿が彦山川を渡る
柘田神幸祭

5月14日、男衆に担がれ、柘田地区にあるお旅所を出発した神輿は、地区を練り歩いた後、冷たい彦山川を渡り、熊野神社へと向かいました。



荒れ狂う獅子と稲作の所作を舞う
 獅子楽を奉納
野田神幸祭

野田地区の獅子楽は、長袖の着物に頭には白色のしゃぐまをかぶり、三階菱の紋の入った胸当て、水色の手甲・脚絆を身につけた小学生以下の子もたちが、円形に広がって太鼓を叩きながら田植えや稲刈りなど稲作の所作を表現する楽打ちと、舞の種類が大きく分けて5種類と豊富で、笛や太鼓の音に合わせ、動きが激しく勇壮な獅子舞が特徴です。今年の神幸祭では5月13日に加茂神社、14日に貴船神社で獅子楽が奉納されました。



地域に受け継がれる、大切な伝統芸能
添田の祭り祭

5月上旬、町内各地で行われた神幸祭。苗が植えられたばかりの田園風景の中、山笠や神輿が町内を練り歩きました。また、地域の神社などで神楽や獅子舞、楽打ちなど、皆さんの努力によって継承されてきた伝統芸能が奉納され、太鼓や鐘、笛の音と元気な子どもたちの歓声が響き渡りました。これからも受け継いでいかなければならない、伝統芸能を奉納する神幸祭の一部を紹介します。

加齢に負けない体へ！ クアハウスと一緒に 運動しませんか？

高齢になると、筋肉の減退などが原因で転びやすくなったりします。クアハウスは歩行用プールの他、トレーニングルームやサウナ・ジャグジー・足湯も併設していて、気軽に運動できる施設です。運動の方法が分からないときは、施設職員が優しく指導してくれますので、緑溢れる自然の中でゆっくり、のんびりと心豊かに健康づくりをしてみませんか？

●施設DATA クアハウスハビネス
所在地：添田町大字野田1316
TEL：82-5061 FAX：82-5061
営業時間：9時30分～21時（日曜は18時まで）
休館日：年末年始
施設清掃日（年2回、4日間程）
利用料金：一般（高校生以上）260円
70歳以上・障がい者・中学生 160円
小学生以下 100円

歩行用プール

水中ウォーキングは水の特性を活用し、陸上では得られない3つの特性「浮力」「水圧」「水の抵抗」を活用して行う運動です。

「浮力」は重力による体への負担を軽くし、筋肉や関節への負担を軽くします。腰やひざなどに痛みのある人、肥満のある人などでも比較的楽に体を動かすことができます。「水圧」「水の抵抗」は、運動時の負担になります。水中に立っているだけでも全身の筋肉のバランスが良くなり、鍛えたい部位を動かして負担をかけることで効率的なトレーニングができます。また、運動不足や筋肉の減退によって、ちょっとした段差でつまづいたり、バランスを崩し転倒したりすることも増えてきます。日常生活の中に潜む、一番身近で怖い事故である転倒の予防には、「プール」を活用するのがオススメです。運動の後にはジャグジーやサウナでリフレッシュしてください。



歩行用プール



ジャグジー

サウナ

トレーニングルーム

施設内にはランニングマシンやアップライトバイク、様々な重さのダンベルなど、負荷の軽いものから本格的な筋トレまで楽しめます。



トレーニングルーム

クアハウスを利用する人は、事故や手術後のリハビリに利用する人が多いようです。血圧が下がったり、腰痛が改善したなどの話もよく聞きます。今年は初心者や上級者などクラス分けをした水中体操教室も計画していますので、日頃の運動不足を解消したい人や最近足腰が弱くなったと感じている人は、気軽にお越しください。スタッフ一同、お待ちしております！！



クアハウススタッフの
大谷さん 信國さん 河野さん 伊藤さん

新型コロナウイルス感染症

「5類」への見直しで変わることとワクチン接種

新型コロナウイルス感染症は、5月8日から感染法上の分類が、2類相当から季節性インフルエンザと同じ「5類」に見直されました。「5類」への移行後も、引き続き新型コロナウイルス感染症に注意しながらの生活となります。今月号では、今後のワクチン接種や、5類移行に伴う変更点をお知らせします。

新型コロナウイルス令和5年春開始接種（5月～8月）概要

今年度の新型コロナワクチン接種は、令和5年春開始接種として5月～8月に65歳以上の人や基礎疾患のある5歳～64歳の人、医療従事者などに対して行います。

対象者・予約方法

- 65歳以上の人
 - ▶2～5回目接種を終了し、3か月以上経過していること
 - ▶接種券は、対象者へ随時送付します。接種券が届き次第、電話、LINE、WEBで予約できます。
 - 5歳～64歳の人
 - ▶基礎疾患がある人、重症化リスクが高いと医師が認める疾患がある人および医療従事者で、2～5回目接種を終了し、3か月以上経過していること
 - ▶接種券は、接種券発行申請書（令和5年春開始接種用）に必要事項を記入して、役場健康子育て応援課健康・子ども保健係に提出頂いた後に、郵送で発行します。接種券が届き次第、電話、LINE、WEBで予約できます。
- ※5歳～11歳の方は電話のみでの予約です。（雪竹医院での個別接種）

接種場所・日程

- ▶個別接種 町内医療機関で日・祝日、お盆期間を除く5月29日（月）～8月31日（木）
- ▶集団接種 町民会館で6月25日（日）、7月23日（日）の9時30分～11時30分

使用ワクチン・接種費用

- ▶使用ワクチン モデルナ社製オミクロン株対応ワクチン
- ▶接種費用 無料（全額公費負担）

ワクチン接種に関する問い合わせ

- ▶予約に関する問い合わせ 添田町ワクチン接種コールセンター（☎31-5000）
- ▶予約以外の事に関する問い合わせ 役場健康子育て応援課健康・子ども保健係（☎31-5001）

令和5年春開始のワクチン接種の詳細は町ホームページで確認ください →



「2類」相当から「5類」への移行で変わったこと

5類移行に伴い、行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、皆さんの自主的な取組をベースとした対応が変わります。引き続き、周りの人への思いやりを大切にしましょう。

区分	5月7日まで	5月8日から
感染後の自宅療養、待機の期間	発症翌日から7日間 濃厚接触者は5日間 など	発症翌日から5日間を推奨（10日間はマスク着用） 濃厚接触者は行動制限なし
医療体制	特定の医療機関で診察	幅広い医療機関で対応
医療費	外来 検査料などが無料 入院 無料	外来 コロナ治療薬を除き原則自己負担 入院 原則自己負担（軽減措置あり）
体調不良時の相談窓口	福岡県新型コロナウイルス感染症総合相談窓口 ☎050-3665-8126	継続して利用できます
ワクチン接種	無料	無料
感染者数の把握	全数把握	定点把握（インフルエンザと同様）
感染対策など	感染対策は国の要請により実施 マスクの着用は個人の判断	感染対策は個人や事業主の判断により実施 業種別ガイドラインは撤廃



体調不安や症状があるときは、無理せず受診または自宅療養を



感染状況、混雑度の度合いに応じてマスクの着用や咳エチケットを

新たな健康習慣 「感染防止の5つの基本」



手洗いを日常の習慣に



換気や、三密（密集・密接・密閉）の回避は引き続き有効です



適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを

地域と行政をつなぐまちづくりの推進役

令和5年度 行政区長が決まりました

行政区長は、町長に属する事務の一部を補助するために、町長が地域と行政をつなぐ行政区の代表として委嘱し、町広報紙や行政連絡文書などの配布、各種調査や災害発生時の連絡、町施策の統括など、いつまでも健康で住続けられる、住みたくなるまちづくりの推進役を担っています。令和5年度の行政区長と役員が決まりましたので紹介します。(敬称略)

行政区長

Table with 4 columns: 行政区, 氏名, 行政区, 氏名. Lists names of district heads and their constituencies.

●行政区長会役員

▶会長=谷政利(桜橋) ▶副会長=畠田学(町四)、木下芳博(真木)、森山和孝(野田) ▶会計=藤川利幸(下中元寺) ▶監査=木戸則夫(中津野)、内野恭一(上落合二)

なお、今回退任された行政区長・組長で、次の皆さんが永年勤続表彰されました。(敬称略)

●功労者表彰【行政区長】

▷福嶋繁明(英彦山・8年) ▷三好定義(上落合一・6年) ▷竹田善浩(峰地北・10年)

●功労者表彰【行政組長】

▷一ノ瀬誠(峰地団地・14年) ▷稗田真由美(真木団地・3年)

☎ 役場総務課総務係 (☎ 82-1231)

10月7日に大規模な交通規制が行われる予定です

ツール・ド・九州2023が開催されます

福岡県、熊本県、大分県で10月6日から9日にかけて開催される「マイナビ ツール・ド・九州2023」。九州でのサイクルツーリズムの推進や、九州を襲った自然災害からの復興を象徴するイベントとして行われる国際サイクルロードレースです。

福岡県では10月7日に競輪発祥の地・北九州市をスタートし、添田町を含む豪雨災害の被災地をつなぎながら、世界遺産の街・大牟田にぬけていくコースが設定される予定です、町内では県道52号八女香春線を中心に交通規制が行われる予定となっています。

10月7日に行われる交通規制箇所、交通規制時間の詳細は決定次第、広報紙などでお知らせします。ご理解、ご協力をお願いします。



☎ 役場社会教育課社会教育係 (☎ 82-2559)

令和4年度の運用状況を公表します

添田町情報公開制度 添田町個人情報保護制度

開かれた町政の推進を目的とした情報公開制度、個人の権利利益の保護を目的とした個人情報保護制度の令和4年度運用状況は次のとおりです。

Table showing the utilization status of the Adda Town Information Disclosure Ordinance for FY2022.

Table showing the utilization status of the Adda Town Personal Information Protection Ordinance for FY2022.

☎ 役場総務課総務係 (☎ 82-1231)

補助金を活用して、危険を未然に除去しませんか

がけ地近接等危険住宅移転事業補助金、ブロック塀等撤去促進事業補助金のお知らせ

町では、次の補助金について令和5年度に行う事業(随時受付中)と令和6年度の事業要望(受付期限:11月30日まで)を受け付けています。

【がけ地近接等危険住宅移転事業補助金】

土砂災害から町民の生命、身体および財産を守るため、がけ地の崩壊などのおそれがある地域に住んでいる人を対象に、危険区域内にある既存の住宅除去費などの費用の一部を補助します。

▶補助金額

- 除却等費 危険住宅の撤去費、動産移転費などの費用に対し、1戸当たり上限97万5千円
建物助成費 危険住宅に代わる住宅の建設(購入、必要な土地の取得を含む)や改修をするために要する資金を金融機関等から借入れた場合、借入金の利子相当額を補助します(借入れ利率年8.5%を限度)。1戸当たりの上限額は、421

万円(建物325万円、土地96万円)。

※補助対象となる家屋には、複数の要件があります。詳しくは問い合わせください。

【ブロック塀等撤去促進事業補助金】

地震によりブロック塀等が倒壊し通学路などでの人身被害を防ぐことを目的に、道路に面する高さ1m以上のブロック塀のうち、危険な状態のブロック塀の撤去に要する費用の一部を補助します。

▶補助金額

撤去に係る費用の2/3、上限16万円

※補助対象となるブロック塀は複数の要件があります。詳しくは問い合わせください。

☎ 役場防災管財課防災安全係 (☎ 82-4002)

自分たちの田畑を守るため

狩猟免許を取得しませんか

田畑を荒らす有害鳥獣を捕獲駆除するためには狩猟免許の取得と狩猟者登録が必要です。この機会に狩猟免許を取得しませんか。

【狩猟免許試験】

- とき 7月27日(日) 9時~
●ところ 飯塚市立岩交流センター
●試験の種類 ▷網猟免許 ▷わな猟免許
▷第1種銃猟免許 ▷第2種銃猟免許
●申込期限 7月11日(日)

※受験には、申請手数料、写真、診断書が必要です。詳しくは問い合わせください。

☎ 福岡県飯塚農林事務所 (☎ 0948-21-4953)

【狩猟免許試験予備講習会】

- とき 7月23日(日) 9時~
●ところ 飯塚市立岩交流センター
●受講料 2,000円、例題集1,600円

※詳しくは問い合わせください。

☎ 川崎猟友会 (☎ 73-4237)

☎ 役場農林業振興課有害鳥獣係 (☎ 82-1237)

6月23日~29日は「男女共同参画週間」です

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来

町では「男女がともに認め合い、支えあい一人ひとりが自分らしく生きられるまちづくり」を基本理念に、男女共同参画社会の実現に向け、仕事と家庭の両立支援、あらゆる分野での女性活躍の推進、性的少数者の人権尊重など、ジェンダー平等への様々な取り組みを推進します。

●男女共同参画推進セミナーを開催します

「男女共同参画の視点で学ぼう『みんなで防災』講座」と題し、いつ発生するかわからない自然災害で慌てることがないように、日頃の準備の大切さや、女性の視点が必要とされる防災対策・避難生活などを一緒に学び、考えましょう。

- ▶とき 7月1日(日) 10時~
▶ところ オークホール研修室
▶講師 町防災専門官 有川 芳仁さん
▶定員 30人 ▶参加費 無料
▶参加申込 下記まで電話で申し込みください
☎ 役場総務課男女共同参画推進係 (☎ 82-1231)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



ボランティアを通してまちづくりに協力 シニアパワーアップ塾

5月9日から4日間、シニアパワーアップ塾(村上正彦会長)の皆さんが英彦山花園でシャクナゲの花摘みを行いました。延べ39人が参加し、ボランティアで花園内約5,000本のシャクナゲの半分ほどの花を摘みました。村上会長は「斜面など悪戦苦闘しましたが、これで来年も綺麗な花が咲くでしょう」と笑顔で話していました。



↑背丈以上のシャクナゲの花摘みを行う会員の皆さん

空き家が芸術的な空間に大変身！！ Archibaco

NPO法人アーツトンネル主催の空き家をギャラリーとして活用するイベント「Archibaco」が5月13日から28日まで津野地区にある空き家で開催されました。↑津野地区に住む人の小物を使った作品もありました。部屋中にアーティスト5人の作品を展示し、トークイベントやワークショップも行われ、現在は空き家となっている空間に多くの人が集まり、にぎわいが戻りました。



↑津野地区に住む人の小物を使った作品もありました

福岡県ワンヘルス啓発施設に認定 フォレストアドベンチャー・添田

4月29日にグランドオープンしたフォレストアドベンチャー・添田。同日、オープン式典が受付棟前で開催されました。式典では、施設が「福岡県ワンヘルス啓発施設」第1号として認定され、福岡県から認定書が授与されました。ワンヘルス(One Health)とは、人と動物の健康と環境の健全性を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方で、福岡県では「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し取り組みを進めています。今般、同施設が、自然環境保護などワンヘルス実践の基本方針に関連のある活動または体験が行えるような施設として認定されました。

↓自然体験で森林の大切さを学べます

↓県より認定書が授与されました



↑オープン式でのテープカット。当日はあいにくの雨でしたが、多くの来賓により行われました

ゴルフで九州大会出場。目指せ全国大会！ 常盤高校ゴルフ部平原さん

常盤高校ゴルフ部で、3年生の平原綾太さん(岩瀬)が5月4日に開かれた第42回九州ジュニア選手権競技福岡北部地区選考会を1位で通過し、九州大会へ↑アンダーパーで回り、全国大会に行きたいと話す平原さん。の切符を手に入れ、寺西町長に報告に訪れました。九州各県の選考会を勝ち抜いた50人程で競われる九州大会は7月下旬に2日間で行われ、全国大会出場を目指します。



↑アンダーパーで回り、全国大会に行きたいと話す平原さん

筑豊地区の消防団などが集結した訓練 令和5年度遠賀川総合水防演習

5月14日、飯塚市の遠賀川河川敷で国土交通省主催の総合水防演習が行われました。平成15年に浸水家屋が4,500戸を超える洪水被害を受けた飯塚市。集中豪雨が頻発する近年、どの地域でも同様な被害を被る可能性があることから、筑豊地区の消防団や陸上自衛隊第4師団などが実践しながらの訓練を行いました。



↑水が堤防を越えるおそれがあるときに用いる積土の工を披露

↑お米について、熱心に説明を聞く児童

↓ほとんどの児童が初めて苗床をつくりました



↑一生懸命に、集中して田植えを行う児童たち。泥にまみれながら、みんなで協力して行いました

お米、たくさんできるかな 添田小学校田植え体験

4月19日、添田小学校4年生が県飯塚農林事務所田川普及指導センターの指導で、育苗学習を行いました。最初にお米の種類や日本の食料自給率、苗つくりの方法を学んだ児童たち。その後、新聞紙を敷いた育苗箱に土を入れ、種もみをまき、小型プールに入れ発芽を待ちます。苗が育つと、次は田植え体験です。5月9日に学校近くの田んぼで田中隆信さん(添田西)の指導で田植えを行いました。水のはった田んぼに裸足で入り、泥の感触をじかに感じた児童たち。泥まみれになりながらも上手に苗を植えていきます。稲が育つ10月には稲刈り体験が予定されています。

のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくり 添田町老人クラブ連合会

添田町老人クラブ連合会の総会が4月26日にオークホールで開かれ、新たな会長に宮田昭秋さん(町一)が選出されました。宮田会長は「創立から59年目を迎える今年度も、会員が様々な分野でこれまで培ってきた経験を活かし、健康・友愛・奉仕を理念に、地域に根ざした活動を積極的に行いたい」と話していました。



↑新たに会長となった宮田さん(中右)を中心に役員の方

県と共同で税収確保に取り組みます 県税職員辞令交付

皆さんが納めている税金の滞納解消を進めるため、5月10日、福岡県から派遣された4人の職員に対し、寺西町長から辞令が手渡されました。↑町への協力をお願いし、辞令を手渡す寺西町長。町では平成21年から福岡県と共同で預金や給与の差し押さえなどの厳しい滞納処分を行っています。町税は行政サービスに欠かせない貴重な財源です。納期内納付をお願いします。



↑町への協力をお願いし、辞令を手渡す寺西町長

歴史ある醤油蔵で写真展や囲碁大会 国指定重要文化財中島家住宅で催し

中島家住宅醤油蔵で永田壽光さん(上中元寺)が、40歳代から72歳までの間に行った山旅での、日本の美しい景色を収めた写真展が4月19日から5月14日まで開催され、多くの人でにぎわいました。また4月30日には写真に囲まれた醤油蔵内で第3回中島家囲碁大会が開かれ、普段は静かな醤油蔵で熱戦が繰り広げられました。



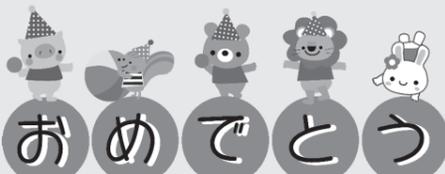
↑美しい山々の写真の中で、囲碁大会が行われました

釣り大会に中元寺が大盛り上がり！ 上中元寺ヤマメ釣り大会

4月23日、中元寺川で上中元寺青壮年クラブ(猪熊亮太会長)主催のヤマメ釣り・ヤマメつかみ取り大会が開かれました。新型コロナの影響から4年ぶりの開催となった今年は、県内外から釣り大会には87人が参加。また、つかみ取りには小学生以下の児童80人が参加、びしょ濡れになりながらヤマメを捕まえていました。



↑釣りもつかみ取りも多くの人でにぎわいました



おめでと



あゆか
赤熊 歩佳ちゃん
6月4日生 3・庄西

あゆちゃん♡生まれてきてくれてありがとうございます♡3歳のお誕生日おめでとう！元気に大きくなつてね！



みなと
三島 湊ちゃん
6月13日生 5・下中元寺

みっくん、誕生日おめでとう！！これからたくさん食べて、たくさん遊んで、たくさん楽しい事をしようね♡

7月生まれの
締め切りは、
6月14日
です。

未就学児のお子さんを募集しています

- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日 ⑤年齢
- ⑥行政区 ⑦メッセージ (50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先を送信してください。



送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

問 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



地域子育て支援センター 6月の予定

★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)

▷13日/虹の会読み聞かせ ▷20日/ペタンアート ▷27日/4・5・6月生まれのお誕生日会

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)

▷9日/ボール遊び ▷16日/親子健康教室・おっぱい相談 ▷23日/虹の会読み聞かせ ▷30日/そえだジョイにて

★ベビーサークル「あっぷっぷ」

▷14日 ▷28日/虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

▷8日

※詳しくは「おんぶに抱っこ通信」で確認ください。

問 添田町地域子育て支援センター (☎ 85-0888)

みんなでワイワイ楽しいイベント

町立児童館わくわく☆イベントデー



↑仕掛けの配置が数ミリずれるとうまく作動しない「コロコロ装置」

4月22日、町立児童館で木のおもちゃ工房あおむし(北九州市)の湯元桂二さんを講師に迎え、「コロコロ装置をつくろう」が開催されました。ピー玉などを転がし、最初にきっかけを与えた以降は連鎖的な運動のみで進行する木のおもちゃ。4グループに分かれた20人の児童たちは湯元さんの指導の下、見事成功させ喜んでいました。また、29日にはヘラクレスオオカブト、パラワンオオヒラタクワガタ、ギラファノコギリクワガタ、ニジイロクワガタなど20種を超える珍しい昆虫が児童館に大集合した「昆虫展」も開かれ、多くの児童がクワガタ、カブトムシに触れ、楽しんでいました。



↑珍しい昆虫を、実際に手に取って触れる、貴重な体験ができました

中元寺に残る伝承 「カツパの詫び証文」

下中元寺地区にある瀬成神社の参道前を流れる中元寺川。そこには、カツパが住んでいる、という言い伝えがあるのはご存じですか。

川 の中や陸の上を自由に動き回り、体の全身が緑色で手足には水かきがあり、亀の甲羅のようなものを背負い、頭の上にお皿をのせている想像上の生き物と言われる。と何を思い浮かべますか。多くの人は「カツパ」を想像するのではないだろうか。町内では「カワントン」や「カワントン」と呼ばれていたようですが、今回の歴まちコラムでは中元寺に残る「カツパ」にまつわる伝承を紹介します。

昔、中元寺には葦がしげる湿地が多くあったようです。ある日の夕方、子どものような姿をした者が川に近い家を一軒一軒たずねて、「今夜、大雨が降って山がくずれるから逃げておくれ」と告

げて回りました。人びとは不思議に思いながらも、その子どもが夜になると、大雨で川の水はあふれ出し、山がくずれましたが、人びとは逃げたため無事でした。人びとは「あの子どもは瀬成神社の神様に仕えるカツパにちがいない。よくぞ知らせしてくれた」と感謝し、カツパをかわいがるようになったのです。人びとに大事にされるようになったカツパは次第に調子にのりようになり、田んぼや畑をあらしたり、子どもを川に引き込んだり、いたずらがひどくなり、困った人びとを見た瀬成神社の神様はカツパに「悪さをするなら中元寺から出て行け」としかりつけた

現 在、下中元寺公民館の石像が安置され、「河童大明神」として祀られています。また、石像の隣には「瀬成ノ河童ノ詫証文」と刻まれた石碑もあり、地域に残るカツパの伝承を後世へ語り伝えていきます。カツパの伝承は中元寺のほか津野や野田、庄にも伝わっており、「添田町誌」で紹介されています。ご興味のある方はご覧ください。

【文・西山絃二学芸員(商工観光振興課歴史文化財係)】

【参考文献】添田町『知ってる？添田町の歴史』平成29年 添田町『添田町誌 下巻』平成4年



↑下中元寺公民館にあるカツパの石像と詫び証文の石碑

文芸歳時記

【短歌 投稿】

きれぎれの夢の誰かに会はむとし
まぶた閉じをりあかとき近く
歯車が未来に向かい動きだす
独活山強実

発想ポジティブ成行き任せ 櫻木マサ子

つらつらと思えばかりを書き散らし 佐藤 直

冷めた目のまま沈む日常 柳瀬 一徳

やさしきハイネの詩のように 西村 宗雪

君詩い我わ聞く夜空の星よ 伊勢村 稔

初蛩二つ三つ飛ぶ儚くも 寺本 紀子

光放ちて命を繋ぐ 島津余史衣

強き風雲を飛ばして吹流し 伊井寸美子

句帳手に夏のマスクの君のみて 山本 仁恵

きしきしと洗ふ掌風薫る 天野ユキ海

チューリップワルツの風につてある

境界の垣根にゆるる藤の花

三河路の煙溶け込む朝霞 立花 克明

五月雨を受けてけぶるや英彦の山 柳瀬 満子

戦争の愚か分らぬもどかしさ 原田 祥二郎

いい気持ち腹の底から笑ったら 原田 順子

●7月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
6月14日(金)までに役場総務課に投稿してください。
1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



教育のひろば 放課後学習支援事業に 取り組んでいます

添 田町教育委員会では、児童・生徒の学習習慣の定着と学習意欲の向上を図るため、令和3年度に添田町地域学校協働本部を設置し、小学1・2年生を対象とした「学びっ子教室」と、小学5・6年生、中学1・2年生を対象とした「英峰日進塾」の事業を行っています。事業を進めるにあたり、地域の皆さんに学習支援サポーターとして、児童の見守りや宿題の丸付け、簡単な指導・助言などの協力をいただいています。また、中学3年生を対象とした「英峰塾」では、添田中学校の保護者による「3年生を応援する会」や福岡県立大学の学生に学習支援などの協力をいただき、高校受験に向けた取り組みを行っています。

添田町地域学校協働本部では、地域と学校が連携・協働して、未来を担う子どもたちの成長を支え、子どもたちの夢や希望に向かって生き抜く力を育むとともに、地域の教育力向上と活性化を推進していきます。学習支援サポーターや3年生を応援する会の会員を随時募集していますので、協力いただける場合は社会教育課まで連絡ください。



問 教育委員会社会教育課社会教育係 ☎ 82-2559

手に入れよう長生きチケット歯みがきで

6月4日～10日は 歯と口の健康週間です

歯 と口の健康は、食事や日常会話の楽しみなど生活を営むうえで重要な役割を担っており、心身ともに健康な生活を送るための大切な要素です。かかりつけ歯科医がいる人ほど、自分の歯が多く残っています。この機会に歯と口の健康、さらにはからだ全体の健康について考えてみませんか。

●成人が歯を失う原因の第1位は「歯周病」
歯周病になると歯ぐきの歯周病菌や炎症性物質などが全身をめぐる様々な病気の発症や悪化に関係していることがわかってきました。歯周病は全身の健康に関する病気であると認識し、予防に努めましょう。

☞ 歯と健康を守るポイント ☞

【食習慣編】
・ゆっくり、よく噛む
・就寝前に飲食しない

【生活習慣編】
・生活リズムを整える
・禁煙する
・免疫力を高める(適度な運動、よく眠る)

問 役場健康子育て応援課健康・子ども保健係 ☎ 31-5001

パノラマ田川

田川市立病院 みんなの健康講座

田川市立病院では毎月1回、地域の皆さんを対象とした健康講座を開催しています。専門の職員が講師となり、生活習慣病を中心に皆さんの関心が高い内容をお話します。参加無料、申込不要です。気軽に参加ください。

【慢性腎臓病(CKD)って何だろう?】
◆とき 6月14日(木)11時～12時
◆ところ 田川市立病院2階講堂

【これですっきり便秘薬のあれこれ】
◆とき 7月13日(木)11時～12時
◆ところ 田川市立病院2階講堂

問 田川市立病院 ☎ 44-2100

試験・募集

税務職員(高卒程度)募集

▼第1次試験日 9月3日(日)
▼受験資格 令和6年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人
※その他の受験資格は、国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp/)で確認ください。

▼試験の程度 高等学校卒業程度
▼受付期間 6月19日(日)9時～28日(土)(受信有効)
※申し込みは、インターネットから行ってください。

介護支援専門員実務研修受講試験

▼試験日 10月8日(日)
▼会場 福岡大学(福岡市)、九州共立大学(北九州市)
▼申込期限 6月30日(金)(当日消印有効)
▼受験申込書 配布場所 役場福祉環境課、県の各保

町営住宅空き家入居者募集

▼抽選日 6月30日(金)
▼ところ 役場2階第1会議室
▼募集団地 真木団地、庄団地など
▼募集期限 6月14日(木)17時15分
※募集団地は変更する場合があります。詳しくは問い合わせください。

問 役場住環境整備課住環境・契約係 ☎ 82-1235

ひとり親家庭のための介護職員初任者研修(通信制)

▼とき 7月3日(日)～8月21日(日)の平日9時～17時
▼ところ 株式会社ミレ・クリエーション ミレ・ジョブカレッジ飯塚校
▼対象者 ①県内在住のひとり親家庭の母、父、または寡婦で資格を活かし就職あるいは転職を希望している人 ②講習会の全日程に出席でき、講習会終了後のアンケートに協力できる人
▼受講料 無料(検定料とテキスト代の一部として7千円は自己負担)

福岡県グローバル青年の翼参加者募集

▼研修期間 9月上旬～12月下旬(海外研修期間/11月9日(木)～16日(木))
▼訪問国 カンボジア
▼研修活動 国内研修、フィールドワーク、海外研修など
▼募集人数 19人
▼応募資格 令和5年4月1日現在で、県内在住の18歳以上35歳以下の人

公共職業訓練生(8月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門的知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

▼訓練期間 8月1日(火)～令和6年1月30日(火)
▼訓練科目 CAD・CAMエンジニア科/定員20人、住環境コーディネーター

緑化講習会受講者募集

▼とき 7月8日(土)13時30分～16時
▼ところ 飯塚市庄内健康福祉総合センターハーモニー
▼講習内容 庭木の剪定と管理
▼定員 25人(先着順)
▼参加費 無料
▼申込方法 電話またはFAX(☎0943-72-11558)
▼申込期限 7月7日(金)
問 福岡県緑化センター ☎0943-72-1193

放送大学10月入学生募集

放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う文部科学省・総務省所管の通信制の大学です。学力試験はなく、満15歳以上であれば1科目から学習できる選科履修生(1年間在学)、科目履修生(半年間在学)として入学でき、満18歳以上であれば大学院の修士選科生(1年間在学)、修士科目生(半年間在学)として入学できます。

▼募集期限 9月12日(火)
※インターネット出願も受け付けています。
▼授業料 1万1千円(入学科別)
※詳しくは放送大学福岡学習センター ☎0948-22-4847

自衛官採用説明会

自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所では、随時説明会を開催しています。ご都合に合わせて個別説明や出張説明も可能です。詳しくは問い合わせください。

問 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所 ☎0948-22-4847

放送大学福岡学習センター

問 放送大学福岡学習センター ☎092-585-3033

人の動き

4月末日現在()は前月比

- 人口 8,701人 (-24人)
- 出生 1人
- 男性 4,123人 (-6人)
- 死亡 13人
- 女性 4,578人 (-18人)
- 転入 13人
- 世帯数 4,494世帯 (-2世帯)
- 転出 25人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時)
6月20日(火)、7月4日(火)
- 補聴器相談 (役場ロビー)
6月14日(火) (13時~)、7月14日(金) (15時~)
- 無料法律相談会
(福岡法務局田川支局/13時~16時)
6月13日(火)、7月11日(火)
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡 (☎ 050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)
6月13日(火) (10時~)、6月22日(火) (14時~)
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎ 42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/予約制)
7月12日(火) (13時30分~16時30分)
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎ 0948-29-0277)

警察署からのお知らせ

- 暴力団などからの不当要求は警察に相談を
暴力団などから不当な要求を受けた場合、早い段階で警察に届出をすることで被害を拡大防止できる可能性が高くなります。まずは相談ください。
・暴力追放ダイヤル (平日9時~17時45分)
(☎ 092-622-0704)
- ・(公財)福岡県暴力追放運動推進センター
(☎ 092-651-8938)

種類	発生件数	今年の累計
物件事故	14(+6)	57
人身事故	2(±0)	5
死亡者	0(±0)	0
負傷者	3(±0)	9

☎ 田川警察署 (☎ 42-0110)

納期限のお知らせ

- 6月30日(金)が納期限です
▷町県民税 (1期・全期)
※口座振替日は6月26日(日)です
☎ 役場住民課事務・滞納対策係 (☎ 82-1234)

指定避難所取り消しのお知らせ

- 閉鎖のため、福祉避難所の指定を取り消します
▷錦風荘
☎ 役場防災管財課防災安全係 (☎ 82-4002)

英彦山花園

花摘み体験会

アジサイ摘み取り体験

- ◎とき 6月24日(土)~26日(日) 10時~15時
- ◎体験料 高校生以上 400円、小・中学生 300円

ラベンダー摘み取り体験

- ◎とき 7月1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、9日(日) 10時~15時
- ◎体験料 高校生以上 600円、小・中学生 500円

☎ 英彦山スロープカー・英彦山花園 (☎ 85-0375)

弁護士による無料相談
福岡県では県民の皆さんを対象に、日常生活でのめめ事などの解決を図るため弁護士による無料法律相談を実施しています。

☎ 092-402-2673

☎ 福岡県乳幼児聴覚支援センター

☎ 相談方法 電話・メール・面談

☎ 支援センター (福岡市)

☎ ところ 福岡県乳幼児聴覚支援センター

☎ 水曜・金曜 10時~16時

☎ とき 年末年始と祝日を除く月曜

☎ 相談料 無料

☎ 相談方法 面談 (1人30分)

☎ 定員 4人/先着順

☎ 予約方法 電話

☎ 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

☎ 所 (☎ 0948-32-4876)

お知らせ

「添田町産」いのしし肉・しか肉を販売中です

町の委託でジビエ肉の加工販売を行っているアルソック福岡

株式会社、道の駅欽遊舎ひこさんでいのしし・しかのスライス肉とミンチ肉の販売を開始しました。この機会に「添田町産」のジビエ肉をお試しください。

☎ 役場農林業振興課有害鳥獣係 (☎ 82-1237)

高瀬光一 教育長が再任されました

4月26日に開催された令和5年第2回添田町議会臨時会で、高瀬光一教育長の再任の同意が可決されました。任期は、令和5年6月12日から3年間です。

☎ 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

ありがとうございます (敬称略)

添田町社会福祉協議会へ

▷香典返し ▷飯森サキエ(一ノ宮)▷飯井手上清隆(下中元寺)

▷飯高嶋紀子(添田中)▷飯十時憲吾(岩瀬)▷箕田宗直(伊原)

▷飯濫田貞雄(真木団地)

▷一般寄付 ▷武貞眞弓(岩瀬)

(令和5年5月15日現在)

BRTひこぼしライン 開業予定日決定

JR九州から、「BRTひこぼしライン」の開業予定日が発表されましたのでお知らせします。

☆開業予定日 **8月28日(月)**

※その他、詳しくはJR九州のホームページをご覧ください。



相談 困りごと無料相談会

相談員が子育てや家族の悩みなどの困りごとを聞き、解決に向けた相談支援を行います。相談は無料です。気軽に相談ください。

◎とき 6月15日(火) 10時30分~12時、13時~14時30分/要事前予約

◎ところ 添田町役場 福岡県自立相談支援事務所 (☎ 44-8631)



日曜労働相談会

子ども支援オフィス (☎ 44-8612)

◎とき 6月25日(日) 10時~18時 (受付は17時30分まで)

◎ところ 福岡県筑豊労働者支援事務所 (飯塚市)

◎内容 賃金未払い、解雇、パワハラなどの問題や悩みなど

◎相談方法 電話または来所面談 (予約優先/相談無料)

※内容により弁護士相談も連携して行います。一人で悩まず、まずは相談ください。



福岡県筑豊労働者支援事務所

☎ 0948-22-1149

ひとり親サポートセンターに相談ください

ひとり親サポートセンターでは、ひとり親家庭の人を対象に相談業務などを行っています。

【生活の困りごと、養育費相談】

◎相談方法 来所相談、出張相談 (随時受付)

※内容により弁護士相談クーポン(1時間無料相談券)を発行します。

☎ ひとり親サポートセンター飯塚プランチ (☎ 0948-21-0390)

【無料弁護士相談】

◎とき 毎月第1水曜日13時~15時、毎月第2・第4水曜日18時~20時

◎ところ ひとり親サポートセンター(春日市)

◎相談方法 来所相談/要予約

◎定員 各4人/先着順

☎ ひとり親サポートセンター (☎ 092-584-3931)

お子さんの聞こえに対する相談を受け付けます

福岡県乳幼児聴覚支援センターでは、支援が必要なお子さんの療育開始までのフォローアップや、不安を抱える保護者への

~みんなが幸せな明日へ~

特設人権相談所を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしている人権擁護委員が、皆さんの相談に応じる存在であることを伝えるとともに、人権尊重の大切さを呼びかける日としています。身近な相談パートナーである人権擁護委員が家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

◎とき **6月20日(火) 10時~15時**

◎ところ そえだジョイ/予約不要

◎相談料 無料

※秘密は固く守られますので、一人で悩まず気軽に相談ください。

☎ 田川人権擁護委員協会 (☎ 44-1426)



令和4年度分から変更になりました

「児童手当現況届」は原則提出不要です

現況届は毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当などを引き続き受ける要件を満たしているかを確認するため、児童手当を受給する全ての人に提出をお願いしていましたが、令和4年6月以降は次の人を除き現況届の提出は不要となっています。

●令和4年6月以降も現況届の提出が必要な人

- ▶配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地が添田町と異なる人
- ▶添田町に支給要件児童の戸籍や住民票がない人
- ▶離婚協議中で配偶者と別居している人
- ▶その他、添田町から提出の案内があった人

※現況届の提出が必要な人には6月に案内を送付します。

※詳しくは、町ホームページを確認いただくか問い合わせください。

☎ 役場健康子育て応援課子ども育成・支援係 (☎ 82-5964)




一勝懸命 ～負けない自分 応える自分～

5月16日、添田中学校体育会がサン・スポーツランドで開かれました。今年4年ぶりに校歌合戦が復活。赤・青・黄ブロックに分かれ、熱い戦いが繰り広げられました。



校歌合戦 (赤ブロック)



校歌合戦 (青ブロック)



校歌合戦 (黄ブロック)



1年生
オールリレー



女子生徒による創作ダンス



2年生
オールリレー



女子生徒による創作ダンス



3年生
オールリレー



男子生徒によるパフォーマンス



男子生徒によるパフォーマンス



ブロックリレー



ブロックリレー



綱引き



ナイスキャッチ

町長室

▼町長の仕事の一つに、全国の自治体の連合団体の総会とその後の陳情があります。今月はその中の一つについて紹介します。▼先月、東京の砂防会館別館で道路整備促進期成同盟会全国協議会の第44回通常総会と命と暮らしを守る道づくり全国大会が行われ出席しました。全国市町村長総勢600名近くが出席し、福岡県からは40名近くが参加していました。通常総会では、昨年度の事業報告と決算、今年度の事業計画と予算の説明があり承認された後、命と暮らしを守る道づくり全国大会へと移行しました。立谷福島県相馬市長の流暢な司会進行で、協議会の会長である高垣広島県東広島市長の挨拶、斉藤鉄夫国土交通大臣、木原稔衆議院国土交通委員長の来賓挨拶がありました。90名近くの衆参国会議員が見えていました。金子長野県諏訪市長の意見発表、会場での意見交換の後、決議案が朗読され採択されました。▼決議は次の通りです。(抜粋)

「国土強靱化の加速化等による安全・安心の確保、コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興、地方創生回廊による持続可能な分散型の国づくり、これらを早期に実現させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。
一、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、対策期間完了後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと
一、持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進すること
一、日本の未来を担う子供達の安全・安心を守るため、通学路等の交通安全対策を強化・推進するとともに、必要な予算を継続的に確保すること
これらの項目を踏まえ、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、国・地方を合わせた令和六年度道路関係予算総額の満額確保を図ること。
令和5年5月17日 命と暮らしを守る道づくり全国大会」

▼この決議文を持って、班分けし国會議員への要望活動を行いました。私の班は、濱地雅一議員(公明党)、城井崇議員(立憲民主党)、武田良大議員(自由民主党) 麻生太郎議員(自由民主党) 対し、本人並びに政策秘書等に手交しました。▼このような活動により、国の予算が決まり、我々の生活に影響してきます。



発行/添田町 編集/総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎ 0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています